

こんな支援があります

5月13日(木)、若者サポートステーションの活動内容やひきこもっている人にとってどういう活用の仕方があるのかを知る目的で、親の会のお母さん方と若者サポートステーション（高知市朝倉戊 375-1 福祉交流プラザ 4 階 Tel.088-844-3411）を訪問し、横畑所長や職員の方からお話を伺ってきました。

若者サポートステーションについて

相談の大まかな流れ

①受付をする（電話又は窓口訪問）②担当者が決定する（1対1の対応・担当者は7人おり、担当者のもっているスキルや相談者との相性を考慮して決める）③相談日・時間は、原則週1回1時間程度。④通所開始後は、必要に応じて職業適性検査を実施したり、キャリアコンサルタントや臨床心理士と面談したりながら、就職に向けて自分の適性を理解していく。⑤希望があれば、お試し就労や短期間の就労支援も行う。⑥就職後も相談に応じる。

*パソコンセミナー・ビジネスセミナー・スポーツの時間他、各種のプログラムが組まれています。

*利用できるのは15歳～49歳の方。日曜日・月曜日・祝祭日は休み。利用は登録・予約制。

担当者は相談者の自主性を尊重しながら、就労先に同行したり、来所相談の休みが続くようだと電話連絡をするなどして支援を継続しているとのこと。就職をしたいという気持ち芽生え始めた方には、手厚い支援が受けられる場所だと思いました。そうでない方は、居場所で力を蓄えてから相談に行かれてはと思います。

障害年金について

高知市在住の方で厚生年金に加入していなかった方は、高知市役所が窓口になっています。高知市以外に在住の方は、お住まいの市町村の福祉担当部署で相談ができます。厚生年金に加入していた方の窓口は、最寄りの年金事務所になります。障害年金を受給するための要件を満たしていれば、障害年金は非課税のため所得税はかからず、障害基礎年金2級の場合、年額781,700円(令和2年12月現在)が支給されます。

名称	電話番号	住所
高知東 年金事務所	088-831-4430	高知市棧橋通 4-13-3
高知西 年金事務所	088-875-1717	高知市旭 3-70-1
南国 年金事務所	088-864-1111	南国市大桶甲 1214-6
幡多 年金事務所	0880-34-1616	四万十市中村東町 2-4-10

お薦め図書

家族会のお母さん方からのお薦め図書です。お薦め書籍がある方はお知らせください。皆さんに紹介します。

○「100分de名著カール・マルクス資本論」(税抜き 524円) 斎藤 幸平著 NHK出版

「近年の経済格差、気候変動、そこに重なった今回のパンデミック。「資本主義は、そろそろ限界かもしれない」と感じている人は、若い世代を中心に確実に増えています。これからも、これまで通り経済成長と技術革新を続けていけば、いつかはみんなが豊かになるというトリクル・ダウンの神話は、もはや説得力を失っています。では、どんな社会、どんな世界で暮らしたいのか。そのために、どのような選択をするのか。喫緊の課題ですが、私たちに今、そのはっきりとした答はありません。特に戦後生まれの世代は、資本主義モデルしか知らず、しかし旧ソ連のような社会も望んでいません。(中略) 私たちに今できることは、そうした事例に学びながら、知を持ち寄って、偏見なしにあらゆる可能性を考える、ということではないでしょうか。(中略) 今のような危機の時代にこそ『資本論』を読んで、資本主義の強固なイデオロギーを打破し、今とは違う豊かな社会を思い描く想像力、構想する力を取り戻すきっかけとしていただきたいと心から願っています。」(p.128 ~p.129 から抜粋)

ヨガ教室について

「今ここにある自分の心と体に意識を向けることが大事です」という先生の言葉を聞きながらヨガに集中しているうちに、日常の雑念から解き放たれて、心が軽くなる感覚を持ちました。(5月の参加者の感想)

オーテピア見学について

6月30日(水)14時から、オーテピア図書館団体見学を予定しています。所要時間は約1時間です。参加を希望する方は連絡ください。 連絡先 090-4503-5057

